

みずほCustomer Desk Report 2019/04/04 号(As of 2019/04/03)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	111.53
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	111.32	1.1203	124.71	1.3125	0.7057
SYD-NY High	111.57	1.1255	125.44	1.3196	0.7130
SYD-NY Low	111.21	1.1201	124.63	1.3122	0.7055
NY 5:00 PM	111.49	1.1232	125.23	1.3160	0.7113
NY DOW	26,218.13	39.00	日本2年債	-0.1600	0.00bp
NASDAQ	7,895.55	46.86	日本10年債	-0.0500	2.00bp
S&P	2,873.40	6.16	米国2年債	2.3399	3.85bp
日経平均	21,713.21	207.90	米国5年債	2.3293	4.69bp
TOPIX	1,621.77	10.08	米国10年債	2.5268	5.53bp
シカゴ日経先物	21,780	235	独10年債	0.0065	5.70bp
ロンドンFT	7,418.28	27.16	英10年債	1.0950	9.20bp
DAX	11,954.40	199.61	豪10年債	1.8335	0.10bp
ハンセン指数	29,986.39	361.72	USDJPY 1M Vol	5.27	▲0.10%
上海総合	3,216.30	39.47	USDJPY 3M Vol	5.88	▲0.09%
NY金	1,295.30	▲0.10	USDJPY 6M Vol	6.45	▲0.01%
WTI	62.46	▲0.12	USDJPY 1M 25RR	-1.10	Yen Call Over
CRB指数	186.85	0.48	EURJPY 3M Vol	7.10	▲0.05%
ドルインデックス	97.09	▲0.27	EURJPY 6M Vol	7.58	0.03%

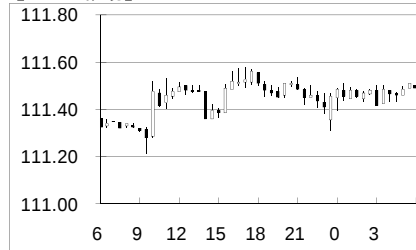
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月3日	09:30	豪 小売売上高(前月比)	2月 0.8%	0.3%
	09:30	豪 貿易収支	2月 A\$4801m	A\$3700m
	16:55	独 マークイットPMI(サービス業/コンボット)・確報	3月 55.4/51.4	54.9/51.5
	17:30	英 マークイットPMI(サービス業/コンボット)	3月 48.9/50	50.9/51.1
	18:00	欧 小売売上高(前月比)	2月 0.4%	0.3%
	21:15	米 ADP雇用統計	3月 129k	175k
	23:00	米 ISM非製造業指数	3月 56.1	58.0

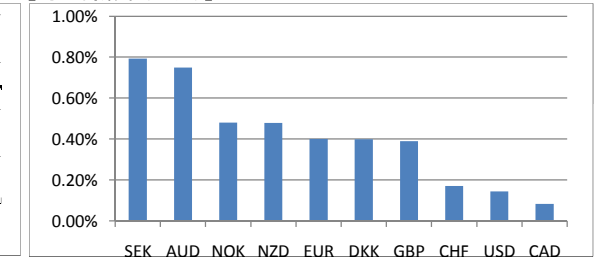
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月4日	15:00	独 製造業受注(前月比)	2月 0.3%	-2.6%
	16:30	独 マークイット建設業PMI	3月 -	54.7
	20:30	欧 ECB議事要旨	-	-
	21:30	新規失業保険申請件数	- 215k	211k
4月5日	02:00	米 メスター・クリーブランド連銀総裁 講演	-	-
	02:00	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.00~112.00	1.1200~1.1260	124.50~126.00

【マーケットインプレッション】

昨日海外時間のドル円相場は小幅レンジ推移となった。ユーロ圏の3月サービス業PMIが市場予想を上回ったことでユーロが買われた。一方、米国で発表された3月のADP雇用統計及びISM非製造業景況指数はいずれも市場予想を下回る結果となった。ただ閣僚級の米中貿易協議が開かれる中、米国家経済会議のカドロー委員長が米中貿易協議は進展しているとの認識を示したことでリスクセンチメントが改善しドルを支え、ドル円は小幅なレンジでの推移となった。本日のドル円は底堅い展開を予想する。中国やユーロ圏の景況感の悪化に歯止めがかかる中、米中貿易協議への期待を受けてリスクセンチメントは改善するであろう。ただ米3月雇用統計の発表を金曜日に控え動きは限定的となろう。

東京	東京時間、ドル円は111.32レベルで取引を開始。オープン直後に安値111.21まで下落する場面も見られたが、「米中は中国製品に対する既存の米関税などで合意に至っていないが、それらを除けば交渉担当者は大半の問題を解消した」との報道を受けて日経平均株価が買われる中、ドル円も111.53まで上昇。その後は方向感に欠ける値動きとなり、111.49レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は東京時間の流れを引き継ぎ111円台半ばで堅調推移の展開。111.49レベルでオープン。ソフトブレグジットや米中貿易交渉進展への期待から約2週間ぶりの高値111.57を付け111.49レベルでニューヨークへ渡った。ポンドドルは買い戻された。1.3141レベルでオープン。4月1日、英政府は4月12日までのEU離脱期の再延長の欧州連合への要請、最大野党労働党・ユビン党首との協議、協議に進展が見られない場合下院での離脱協定代替案採決実施の意向を示した。これらを受け4月12日の合意なき離脱懸念が弱まったことや英EU間での関税同盟維持を主張しているユビン党党首との協議開始はソフトブレグジットへの期待に繋がったことで高値1.3196まで上昇。1.3167レベルでニューヨークへ渡った。
ニューヨーク	海外市場で本日から再開される米中通商交渉を前に、大半の問題が解消されたとの報道を受け、リスク志向から円売りが強まり、111.57まで上昇したドル円は、111.49レベルでNYオープン。NY朝方は米3月ADP雇用統計が前回分が上方修正される一方、今回分が予想を下回り、週末の米雇用統計に対する警戒感からややドル売りが強まり、111.38まで下押しする。NY10時に発表の米3月ISM非製造業景況指数は、構成指数の事業活動指数、新規受注指数が弱かったことから予想を下回り、111.31まで続落。NY午後は狭いレンジでの推移が続く。関係筋の話として「米国は、中国の貿易に関する公約の実現目標を2025年に設定する」との話が伝わるが、ドル円の大きな反応は無く、狭いレンジでの動きが継続し、111.49レベルでクロスした。一方ユーロドルは1.1247レベルでNYオープン。NY朝方は堅調に推移していたダウ平均株価がマイクス圏へ下落する動きに、ユーロ円の売りが強まり、ユーロドルも連れて1.1225まで下落。その後は株式市場が再びプラス圏へ切り返す動きに、ユーロ円の買いが優勢となり、ユーロドルも1.1249までサポートされる。NY午後は方向感の無い推移が続くが、終盤に掛けて調整から小緩み、1.1232レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:玉井・田家